

Lib.

ISSN 0287-976X



京都産業大学図書館報 Vol. 44, no. 1 (Apr. 6, 2017)

-
- | | |
|------------------------------|-------------------------------------|
| ・特集 図書館 NOW 2-6 | ・情報の探し方 (No.29) |
| ・ビブリアたいむず (第6回) | 「Maruzen eBook Library」 12-13 |
| 「聖地巡礼～『響け!ユーフォニアム』～」 7 | ・今をキャッチ。(キーワード08) |
| ・2016年度 ブック・ツイート大賞 | 「喫煙と蜂蜜を科学する」竹内 実 14 |
| 入賞作品発表! 8-9 | ・自著を語る (No.93) |
| ・図書館を賢く使っていただきます。(その9) | 『経営学者が書いた |
| 「新着図書コーナー」 10 | デザインマネジメントの教科書』森永 泰史 ... 15 |
| ・図書館と私 (第4回) | |
| 「心の答えが見つかる図書館」谷 芳輝 11 | |
-



今号の特集「図書館 NOW」では、図書館で今変化があるところや皆さんに注目していただきたいポイントとして、「京都産業大学図書館蔵書検索 KSU-Cat（以下、KSU-Cat）のリニューアル」、「学部の学びコーナー」、「ビブリアの活動」の3点について取り上げて紹介します。

KSU-Catがリニューアルしました

2017年3月21日から、図書館で使用しているシステムが新しくなったことに伴い、KSU-Catもデザインが一新されて使い勝手が向上しました。

旧KSU-Cat



見やすい、使いやすい
レイアウトになりました！



新KSU-Cat

※新KSU-Catの画面はテスト環境のものです。



基本的な機能・使い方については、これまでとほぼ同じになりますが、KSU-Catで何ができるのか、あらためて確認しておきましょう。

KSU-Catでは、京都産業大学が1965年に創立されて以来、図書館が受け入れてきたほぼすべての資料を検索することができます。データとして収録されていないのは、一部の中国語資料、漢籍のみとなっています。図書館には現在、約111万冊の資料がありますので、直接書架（本棚）に探しに行っても目的の資料を見つけることは困難です。まずはKSU-Catを使って図書館にどんな資料があるのか、どこに配架（書架に本を並べること）されているのかを確認してから書架へ探しに行くようにしましょう。

各種ランキング機能などが使いやすくなりました

新しくなったKSU-Catでは、キーワードを入力しての検索以外にも、資料を見つけるための各種ランキング機能などが使いやすくなりました。

【アクセスランキング】

書誌詳細画面（資料の詳細画面）にアクセスされた数の多い資料のランキングです。

【貸出ランキング】

「指定図書」と「資格・就職資料」の貸出件数を除いたランキングです。

【新着案内】

地下書庫などを除いた、1階、2階、3階に配架されている資料についての新着案内です。

【分類検索 NEW!】

日本十進分類法に基づいた検索ができます。キーワードが思いつかない場合でも、画面で分類を選んで本を検索することができます。

【タグ検索 NEW!】

資料に登録されているタグを使って検索することができます。例えば、「展示資料」や「学生選書」などのタグ登録を予定しています。※タグの登録権限は、2017年3月現在、図書館スタッフにのみ付与しています。

検索の手順を確認しましょう

画面を参照しながら、基本的な検索の手順を確認してみましょう。



入力欄にキーワードを入力して検索します。

①検索タブ

タブを切り替えると、むすびわざサーチなどの主要なデータベースを検索することができます。

②各種メニュー

貸出ランキングや新着案内などを参照するためのメニューです。



入力したキーワードはハイライト表示されます。資料のタイトル(青字)をクリックすると詳細画面が開きます。

③絞り込み検索

検索結果が多すぎた場合などに絞り込むことができます。項目としては、資料種別、所蔵館、著者/関係者、出版者/発行者、出版年、出版年、分類、件名、言語、タグなどがあります。



読みたい本が見つかったら、書誌詳細画面で図書館内のどこにあるのか確認し、書架に探しにいきましょう。

④便利機能など

メールや文献管理ツールへ資料の情報を出力する機能などがまとめられています。書誌URLを控えておけば、後で検索しなくても直接書誌詳細画面にアクセスすることができます。

⑤関連情報

画面に表示されている資料に関連する情報へのリンクです。

⑥所蔵一覧

資料を探す際に必要な情報です。「請求記号」をメモして該当する書架に探しに行きましょう。「運用」欄に記述があるものは別置されています(左図の場合は京都関係のコナー)ので注意してください。

No.	管理状態	配置場所	運用	資料形態	請求記号	資料ID	状態	返却予定日	予約
0001		2階	関係		175.962(HGN)	01300023			0件

資料が貸出中だった場合は、ここから予約をすることができます(長期貸出中の資料は予約できません)。

便利なマイライブラリー機能を活用しましょう



KSU-Catのマイライブラリーでは、皆さんの図書館利用をサポートする機能が充実しています。例えば、「利用状況の確認」から自分が今までに借りた資料の履歴を確認したり、今借りている資料の一覧から貸出の更新(返却期限の延長)をすることができます。また、新機能「新着アラート」は、自身で設定したキーワードなどに該当する資料が図書館で利用可能になった時にメールで通知されるサービスです。

ほかにも、利用したい資料が図書館になかった場合、必要な部分の複写物やその資料自体を他大学などから取り寄せることができる相互利用サービス(ILL)※をマイライブラリーから依頼することもできます。ぜひ、活用してください。

※複写物や資料の取り寄せを行った場合、複写代金や送料などが発生する有料のサービスです。

図書館 NOW ▶ 「学部の学び」コーナー

皆さんは図書館の「学部の学び」コーナーをご存知ですか？ 図書館2階・3階にあるこのコーナーは、特に1年次生の学修に役立ててもらおうと、学部ごとに先生方から資料を推薦していただき設置されたものです。2017年4月からは現代社会学部が新設され、計9つの「学部の学び」コーナーを配置しています。またこのコーナーの付近には、各「学部の学び」に関連した本も配架しています。ぜひ、このコーナーから、皆さんそれぞれの学びへと展開させてください。そして他学部の皆さんは「他学部ではどんなことを学んでいるのか」ということを知るきっかけにしてください。

No.	巻冊次等	配置場所	運用	資料形態	請求記号	資料ID	状態	返却予定日	予約
0001		3階 理 学部の学 び			421.3 IGI	01138210			0件

2階設置学部

▶ ① 文化学部 【文化】

世界の多様な文化を考察、多面的視点を社会で活かせる人材に

『見て学ぶアメリカ文化とイギリス文化：映画で教養をみがく』藤枝善之編著；奥村真紀[ほか]共著，近代映画社，2012. 『京の歴史・文学を歩く』知恵の会編，勉誠出版，2008.

- ▶ 蔵書検索KSU-Catで検索した結果，上記のように「配置場所」に「●階 ●●学部の学び」と表示されるものが，このコーナーの図書です。
- ▶ 各「学部の学び」コーナーでは，学部の特色を掲示しています。それぞれの特色の違いを，ぜひ読み比べてみてください。

▶ ② 外国語学部 【外語】

高度な語学力と異文化理解力を備え，国際社会で活躍できる人材に

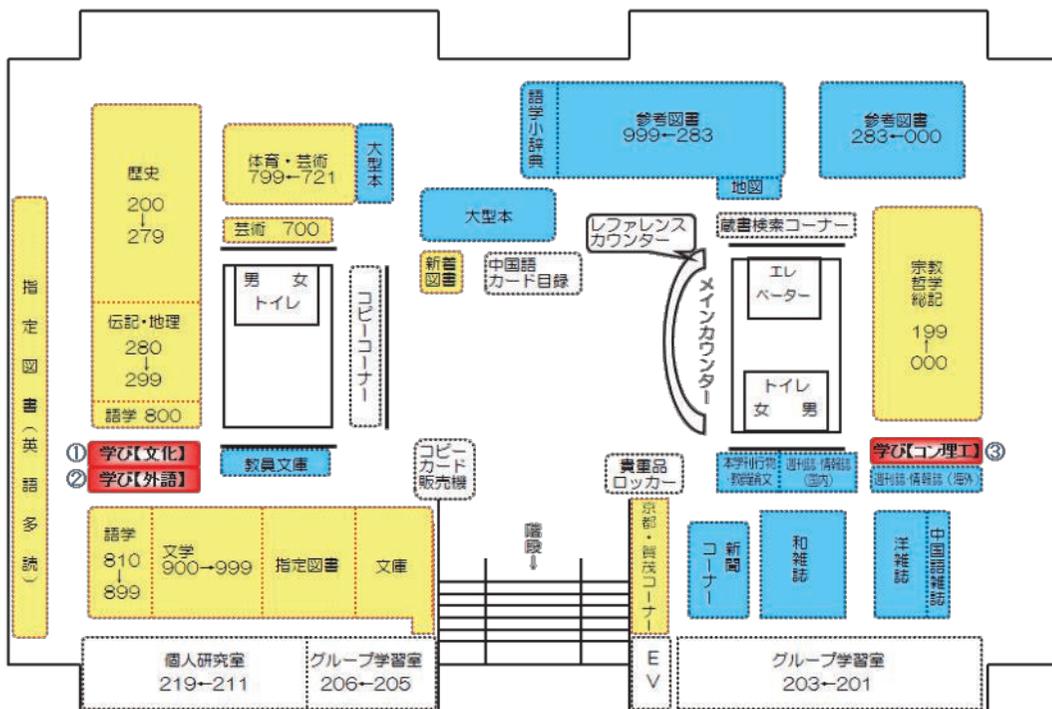
『現代インドネシアを知るための60章』村井吉敬，佐伯奈津子，間瀬朋子編著，明石書店，2013. 『言語が違えば，世界も違って見えるわけ』ガイ・ドイッチャー著；椋田直子訳，合同出版(発売)，2012.

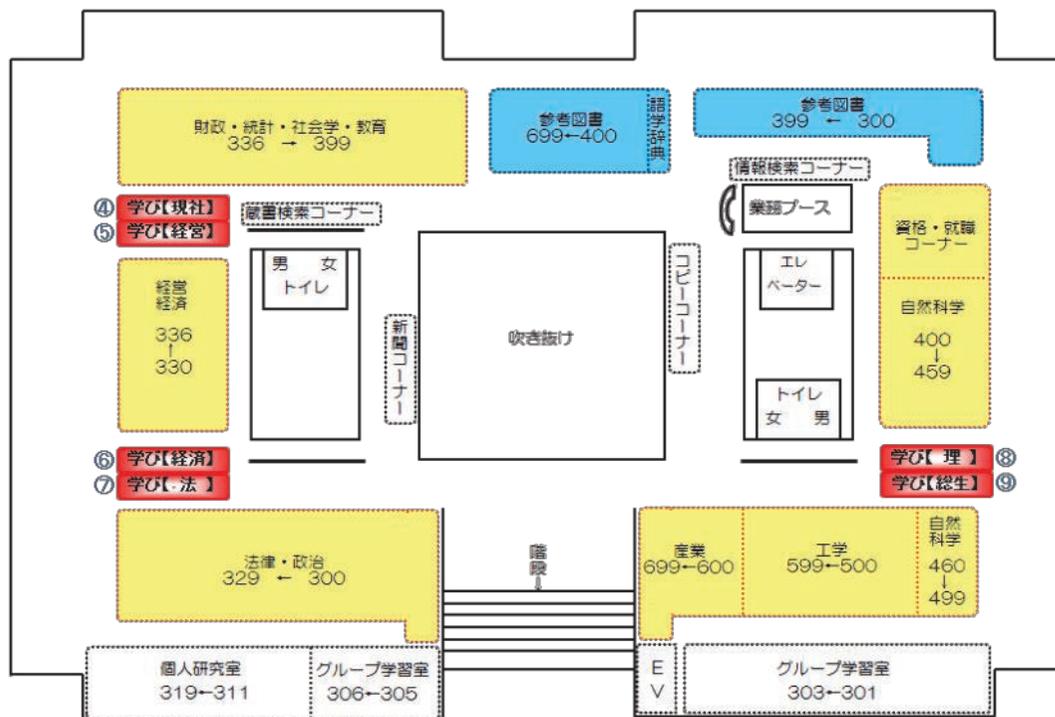
▶ ③ コンピュータ理工学部 【コン理工】

エンジニアや研究者の育成をめざし，ITの要，プログラミングの基礎を徹底学習

『クラウドからAIへ：アップル、グーグル、フェイスブックの次なる主戦場』小林雅一著，朝日新聞出版，2013. 『ゲームクリエイターが知るべき97のこと』吉岡直人編，オーム社(発売)，2012.

2階





3階設置学部

▶ ④ 現代社会学部 【現社】 NEW!

社会を「研究」するだけでなく、実際に「変えていく」次世代リーダーに

『現代社会を学ぶ：社会の再想像=再創造のために』内海博文編著，ミネルヴァ書房，2014. 『スポーツマネジメント論：アメリカの大学スポーツビジネスに学ぶ』吉田良治著，昭和堂，2015.

▶ ⑤ 経営学部 【経営】

実社会で発揮できる，高度なマネジメント能力の獲得へ

『ソーシャルデザイン実践ガイド：地域の課題を解決する7つのステップ』寛裕介著，英治出版，2013. 『経営戦略の論理：ダイナミック適合と不均衡ダイナミズム』伊丹敬之著，日本経済新聞出版社，2012.

▶ ⑥ 経済学部 【経済】

国際舞台にも通用する，各界で活躍できる経済人に

『教養としての経済学：生き抜く力を培うために』一橋大学経済学部編，有斐閣，2013. 『雇用、利子、お金の一般理論』ジョン・メイナード・ケインズ著；山形浩生訳，講談社，2012.

▶ ⑦ 法学部 【法】

法と社会をむすぶ，紛争解決能力と実践力を有した人材に

『図説日本国憲法の誕生』西修著，河出書房新社，2012. 『18歳からはじめる民法』潮見佳男，中田邦博，松岡久和編，法律文化社，2014. 『国際政治学をつかむ』村田晃嗣[ほか]著，有斐閣，2015.

▶ ⑧ 理学部 【理】

ナノテクノロジーから宇宙まで，自然世界の真理を探究

『これが物理学だ！：マサチューセッツ工科大学「感動」講義』ウォルター・ルーウィン著；東江一紀訳，文藝春秋，2012. 『基礎量子力学』猪木慶治，川合光著，講談社サイエンティフィク，2007.

▶ ⑨ 総合生命科学部 【総生】

生命科学を幅広く学び，生命と地球の課題解決へ

『ゲノムが拓く生態学：遺伝子の網羅的解析で迫る植物の生きざま』種生物学会編；永野惇，森長真一責任編集，文一総合出版，2011. 『動物の感染症』明石博臣[ほか]編集，近代出版，2011.

- ▶ 紹介している書名は，ほんの一部*です。ぜひフロアマップを参考に「学部の学び」コーナーへ行ってみてください。また，2階レファレンスカウンターでも案内していますので，気軽におたずねください。
- ▶ 普通図書と同様に貸出が可能です。
- ▶ 時期によって設置図書の入替えや，追加があります。

※2017年3月17日現在のリストから紹介しています。

図書館 NOW ▶ 図書館サポートチームビブリア

皆さん、ビブリアをご存知ですか？

図書館で働いているスタッフには職員を始め学生アルバイトなど数多くの方がいますが、ビブリアという学生プロジェクトチームも頑張っていることをご存知ですか？今回はこのビブリアにスポットを当て、彼らがどんな団体なのか、何をしているのか、インタビューしてみました。一緒に活動してくれるメンバーを募集していますので、本や図書館に興味のある人は必見です！

▶ まず、ビブリアってどんな団体なのですか？

ビブリアとは、図書館直属の学生プロジェクトチームで、2013年秋から活動をスタートして今年で4年目になります。本や図書館が好きなメンバーが集まっていて、学生と図書館の橋渡しの活動をしています。メンバーは現在9名で活動規模も年々拡大しています。メンバー間の関係は非常にフラットで、意見をどんどん言い合える雰囲気です。

▶ 普段は何をしているのですか。主な活動を教えてください。

週1回のミーティングで企画などの意見交換をします。そのほか、月1回のPOP展示の準備や他大学との交流会、年2回の聖地巡礼ツアー、図書館職員との意見交換会、選書ツアー、サタデージャンボリーでのイベント企画、神山祭での古本店の出店など年間を通じて様々な取り組みをしています。

▶ 昨年度の活動で印象に残ったことを教えてください。

3つあります。1つ目は「選書ツアー」です。ビブリア設立当初からずっとやりたかった企画で、3年目にしてやっと実現しました。自分たちで本を選ぶってこんなに楽しいのって思いました。和気あいあいと楽しく選書できました。2つ目は「サタデージャンボリーでのイベント企画」です。企画から実施までの期間が短い中、皆で知恵を絞って実施した企画が、学内でいちばん人気があったイベントだったということが分かった時は、本当にやってよかったと思いました。準備は大変でしたがメンバー全員、充実感でいっぱいでした。3つ目は「ビブリアセレクション」。これは、紙袋の中にお薦めしたい本を入れ、紙袋の外側には本の気に入った一文章を紙で貼って、利用者にはその文章をヒントに本を選んでもらうという企画。この企画も本当に実現できるか不安でしたが、職員の皆さんと協力して実現することができました。反省点もありましたが、やっていて本当に楽しかったです。



インタビューに答えてくれたビブリアのメンバー。左から上野さん、天野さん、高橋さん（リーダー）。インタビュー中は脱線に次ぐ脱線で笑いが絶えない時間でした。



インタビュー終了後、ビブリアの活動場所へ案内してくれました。POPや企画書がいっぱい！今年のビブリアの活動から目が離せませんね！

▶ ビブリアのメンバーにはどんな人たちがいますか。

基本は本や図書館が好きという人の集まりですが、元体育会系の人もいれば意外にも本をほとんど読まない人もいます。所属学部もバラバラだし、男女も関係ありません（男女比約4：6）。メンバーの中には太宰治が好きで、昨年、太宰が『斜陽』を執筆した宿で“隣の部屋”に宿泊したという熱い(?)人もいます。今年は合宿も考えており、学年や趣味を越えて仲良くやっていきたいと思っています。

▶ 最後に、『Lib.』の読者に一言お願いします。

大学は、人生の中で一番本を読むことができる時期です。図書館は良い本との出会いの場なので有効に活用し、学生生活を、人生を豊かにしてください。

また、ぜひ一緒に図書館を盛り上げていきましょう。後悔はさせませんよ。話を聞きたいと思った方はこちらにメールください。見学だけでも構いません。

lib-sensho@star.kyoto-su.ac.jp

件名に「ビブリア」、本文に「氏名、学部、学生証番号」を入力して送信してください。ビブリアからメールでお返します。

ビブリアの皆さん、ありがとうございました。



ビブリアたいむず (第6回)

図書館サポートチーム「ビブリア」からの情報発信ページです！

聖地巡礼 ～『響け！ユーフォニアム』～

今回は、様々なメディアで展開され話題となっている、武田綾乃（著）『響け！ユーフォニアム』の舞台を聖地巡礼してきました。この作品は宇治市がメインの舞台となっており、京都と馴染みの深い作品です。

物語は、北宇治高校の吹奏楽部の活動を通して主人公が苦悩や喜びを体験していく高校生活を描いたものです。



宇治市文化センターの裏口。私たちのほかにも巡礼者をたくさん見かけました。

▶ 宇治市文化センター

まず私たちは、第3章「おかえりオーディション」でオーディションの会場となった、宇治市文化センターへと向かいました。この章では、吹奏楽コンクールへの参加に先駆けて、トランペット担当で3年生の中世古香織と、同じくトランペット担当で1年生の高坂麗奈という登場人物の二人がトランペットのソロパートを賭け、宇治市文化センターでオーディションを取り行いました。（勝負の行方は果たしてどうなるのか?! これは読んでからの楽しみです。）二人のトランペットに対する熱意が改めて感じられるお話でした。写真で紹介している裏口は、そのオーディションの場面でたびたび登場する場所です。

実際に行ってみたところ、JR宇治駅からかなり離れていたことに加え、取材当日は極寒で、歩いて行くのには非常に辛いと感じました。ですので、巡礼に行く方はバスを使うことを強くオススメします。

なお、この「おかえりオーディション」は、アニメと原作で展開が違うので、アニメだけでなく原作も是非読んでほしいと思い、この場面を選びました。

▶ 宇治神社周辺スポット

こちらの写真は、宇治神社と宇治川の間にある場所です。作中では、登場人物の掛け合いの中で重要なものとなる箇所や日常的なシーンとして多くの場面で描かれている場所です。そんなイメージもあり、実際はどのような場所かと思っていましたが、現場周辺は平等院や宇治神社があり、観光地として栄えていました。

原作を読んで想像していましたが、それ以上に多くの人でにぎわった観光名所というイメージを強く持ちました。



宇治神社から見て北西に位置するスポット。塚本と久美子が話しているところに高坂が現れるシーンで使われています。小説の場面がよみがえります。

他にも茶団子や宇治茶といった宇治名物のお店が多く、聖地巡礼という目的だけでなく観光としてもとても魅力的な場所でした。京都、宇治観光をするならぜひ一度訪ねることをお勧めします。



『響け！ユーフォニアム』
北宇治高校吹奏楽部へようこそ！

武田綾乃著、宝島社、2013
(913.6||TAK 2階 文庫)

聖地巡礼リクエスト募集中です！

ビブリアメンバーが皆さんのリクエストで、聖地巡礼をしてきます（京都市周辺でお願いします）。本のタイトルと読んだ感想、氏名、学生証番号をメールで送信してください。リクエスト多数の場合はメンバーで話し合いのうえ決定させていただきます（必ずしもお応えできるとは限りません）。

メールの宛先：lib-sensho@star.kyoto-su.ac.jp
お待ちしております！

2016年度 ブック・ツイート大賞 入賞作品発表！

本学図書館に所蔵されている本の中から、自分の好きなおすすめ本を、200～300字で紹介された作品に対して、図書館利用者による投票が行われ、得票数上位3名が選出されます。得票数に加えて教職員が内容を総合的に審査し、年間を通じてのブック・ツイート大賞と優秀賞を決定・表彰しました。

※賞ごとに氏名50音順・学年はすべて入賞当時のものです。作品のオリジナリティを尊重し、原文のまま掲載しています。

大賞 法学部2年次生 甲藤 達也 『さいごの色街飛田』



井上理津子著、筑摩書房、2011
(384.9|INO 地下1階)

この本を読んで衝撃を受ける人もいるかもしれない。そして人間の数だけ人生があると思える一冊である。

大阪府の名所アベノハルカスを見上げるこの街は普通の街とは少し違う異様な雰囲気漂う。かつて飛田遊郭として栄え赤線を経て未だに現存し、おそらく日本で最後の色街であろう飛田新地。この本はこの街で生きる人々この街が生まれた理由を著者井上理津子さんが十二年かけて取材し書き上げたルポタージュである。

もし読み終えて関心を持ったのであればこの地を散策してみるといいかもしれない。本の世界が必ずしも現実と一致するとも限らないからだ。歩いてみて自分の心が感じたことを大切にしてもらいたい。

優秀賞 外国語学部1年次生 小泉 春花 『人生がときめく片づけの魔法』



近藤麻理恵著、サンマーク出版、2011
(597.5|KON 地下1階)

ちょっとアンタ！また部屋散らかして！
お母さん、何回も片付けやうて言うてるやん。
そうそう、今日ええ本買ってきてん。
ちょっと前にはやった、コンマリさんの「人生がときめく片づけの魔法」。
ホラ、服とかやうたたまれへんやろ。すぐ、ぐちゃっとなるやろ。
これ読んだら、基本のたたみ方も分かるんや。
もちろん、部屋の片づけ方も載ってるけどな。
モノの捨て方じゃなくて、「残し方」が分かるんや。

しかも、読んだ後には心も整理されるから
毎日ときめきが足らへんアンタにはびったりやで！

…え？
オカンが先に読んで、片づけろって？
お母さん、もう寝るわ。

優秀賞 法学部1年次生 中田 俊 『人間失格』



太宰治著、新潮社、2006
(913.6|DAZ 2階 文庫)

誰もが一度は耳にしたことある文豪・太宰治の最高傑作「人間失格」。
この物語は人として生まれながらも、人を恐れ、自分自身を偽り、人を欺き、最終的には酒に溺れていく「人間失格者」の主人公・葉蔵の人生を描いた作品である。
彼の痛みについて綴られた作品であるが、文章中で、ある女性はこのどうしようもない「人間失格者」のことを「とても素直でよく気がついて神様みたいないい子でした。」と称賛するのだ。

人として人と生きる事について深く考えさせられる太宰氏捨て身の衝撃作。
読んでいくうちに、人間の闇を痛感するに違いないが、周りの支えに気付かない人間の愚かさを知り、親、友の顔が目に浮かぶに違いないだろう。

優秀賞 法学部2年次生 中村 翔太 『暗号解読』



サイモン・シン著、青木薫訳、
新潮社、2007
(807.71SIN 2階 文庫)

多分、これが世界で一番規模の大きいほこ×たて。
絶対に見破られない暗号vs絶対に見破る集団。古来より情報を制する者は、すなわち戦を制する者であった。
第二次世界大戦中に製作されたドイツの暗号機、エニグマ。誰もが膝を屈した最強の暗号機に最初に傷をつけたのは、新興国のポーランドだった！
しかし、エニグマは次々と複雑になっていく。そんな中、次なる挑戦者、イギリスが取った行動とは……？
機密の壁に阻まれ公に出ることのない、名もなき天才たちのぶつかり合いが今、始まる――！
※最初に書いておきますが、ノンフィクションです。

優秀賞 文化部1年次生 長束 瑞季 『ミザリー』



スティーヴン・キング著、矢野
浩三郎訳、文芸春秋、1991
(9331KIN 2階 文庫)

「怖い話」は好きですか？
「殺人鬼」の話は？
「監禁」はどうでしょう。
「ミザリー」は一人の人気作家と、その熱狂的なファンの物語です。
車で事故を起こした作家が目覚めると、そこは病院ではなく、彼の両足は失われていました。
彼を看病している女は、彼の作品「ミザリー」シリーズの大ファン。
作家の最新作を読んで、彼女はこう言うのです。
「新作を書くのよ。あんたの最高の小説、『ミザリーの生還』をよ！」
書かなければ家から出さない。書いても出さない。
重苦しく、暗く、息が詰まるようなのに、なぜか読んでしまう。
恐ろしくて薄ら寒い、だけど決して怖いだけでは済まさない。
読後感爽やかなモダンホラー、眠れない夜におすすめです。

今回をもちましてブック・ツイート大賞は終了しました。たくさんのご応募ありがとうございました。今後も皆さんと図書とを繋ぐきっかけになるイベントを企画しています。お楽しみに！

図書館主催のイベント&おすすめ施設はこちら！

Lib.トーク

本や図書館に関連する内容を扱い、年に数回、Lib.トークと題したイベントを実施しています。今年度は「辞書・事典」をキーワードに、ゲストを招いての講演会や、最近では馴染みが薄くなりつつある「紙の辞書」の良さに関するお話など、いくつかのイベントを企画しています。どうぞご期待ください。

図書館書評大賞

本学図書館が所蔵する図書の中から自分の興味ある本を選んで読みこなし、その魅力を表現する「書評」を募集します。

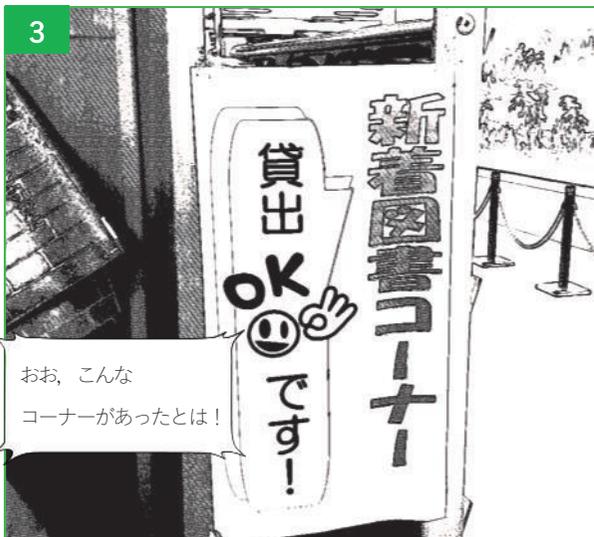
学部学生を対象として、例年7月から9月上旬に募集しています。ぜひ、ご応募ください！

Lib.commons

図書館1階のLib.commonsは、授業などで使用されていないとき、グループワークやプレゼンテーションの練習など、学修スペースとして自由に利用することができます。また、学生部を通じて申し込めば、課外活動の発表の場としても利用できます。皆さんの学びの場として、ぜひ活用してください。

図書館を賢く使っていただきます。

～ その9 新着図書コーナー ～



新着図書コーナーについて

図書館で受け入れた資料のうち、2階、3階に配架される図書※はまず「新着図書コーナー」（2階）に並びます。図書館をよく利用する方、読書がお好きな方には人気のコーナーですので、興味のある方はぜひ確認してみてください。もちろん、貸出できます！ なお、次の新着図書と入れ替えられた図書は通常の書架に配架されます。

※参考図書や指定図書など、一部新着図書コーナーに配架されない資料もあります。

図書館と私

4

利用者の図書館にまつわる
エッセイをご紹介します！

心の答えが見つかる図書館

文化学部2年次生 谷 芳輝 (たによしき)



みなさんにとって図書館とはどんなところでしょうか？ 勉強するところ、本を読むところ、スマホを触って時間をつぶすところ。それとも、ぐっすりと気持ちよく寝るところでしょうか？ 私は、図書館でアルバイトをしているのですが、それ以外で図書館を利用するときは、ぐっすりと寝るときくらいかもしれません。そんな私ですが、一冊の本と出会えた話をしたいと思います。

私は、次の授業が始まるまで時間があつたときに、空き時間に図書館で英語の多読をすることに決めました。いざ、本を読み始めたものの、5分くらいで睡魔にやられてしまいました。そして、起きたのは次の授業が始まる30分前。まだ少し時間があるなあなんて思いつつ、眠りから覚めたばかりの体をスッキリさせるために、図書館の中を少し歩いてみることにしました。ついでにどんな本があるのか、本のタイトルに注目して歩いてみることにしました。すると、ある一冊の本が目にとまりました。『TED驚異のプレゼン：人を惹きつけ、心を動かす9つの法則』という本です。その頃の私は、どうしたら上手く人前で、説得力があり、魅力的なスピーチができるのかをずっと考えていました。というのも、大学の授業内で、何度かプレゼ

ンをする機会がありましたが、どれも今ひとつといった結果になりました。何が原因なのか、パワーポイントの見せ方？ 話し方？ 内容の面白さでしょうか。どれも違いました。そして、その答えをこの本が教えてくれました。それは、「自分自身が感動すること」です。たしかに、魅力的なスライド、話し方はプレゼンに大切なことだと思います。しかし、話す人がそのテーマに情熱を感じていなければ、何の足しにもならないことに気づきました。大切なことは、自分が本当に心から伝えたいものは、一体何なのかを突き止めることです。もし、それを突き止めることができれば、スライドや話し方も自然と生き生きとし、魅力的なプレゼンへと繋ぐことが出来るのではないかと思います。

人それぞれ、抱く感情は様々ですが、図書館は、今あなたが求めている心のアンサーが見つかる場所なのではないでしょうか。私みたいに図書館でぐっすり眠ってしまう人も、そうでない人も、図書館に訪れる機会があれば、ぜひ本のタイトルに注目しながら、歩いてみてください。きっと、あなたにあった本が見つかるはずですよ。



情報の探し方 No.29 「Maruzen eBook Library」

現在導入しているデータベースなど、学修・研究をする上で欠かすことのできない検索ツールの利用方法などを紹介するコーナーです。



Maruzen eBook Libraryは、学術書籍に特化した機関向け電子書籍配信サービスです。

◆ 概要

「Maruzen eBook Library」は丸善雄松堂株式会社が提供する学術書（和書）の電子書籍配信サービスです。本学が購読契約しているタイトルであれば、Web上で本文を閲覧することができます（1タイトルあたり同時に1アクセス）。書名や著者だけでなく全文検索も可能になっており、1回あたり最大60ページまでであれば、PDFファイルをダウンロードして印刷することもできます。お手持ちの端末にダウンロードすれば、その電子書籍を学内ネットワークを介さなくても閲覧できますし、他の利用者を気にせず閲覧できます。

さあ、使ってみましょう！

◆ Topページ



① すべてのタイトルから検索
収録されている書籍から検索します。本学環境では本文を閲覧できないタイトルを含みます。

② 購読契約しているタイトルから検索
本文までアクセスできるタイトルのみで検索できます。

◆ 「購読契約タイトル一覧」画面

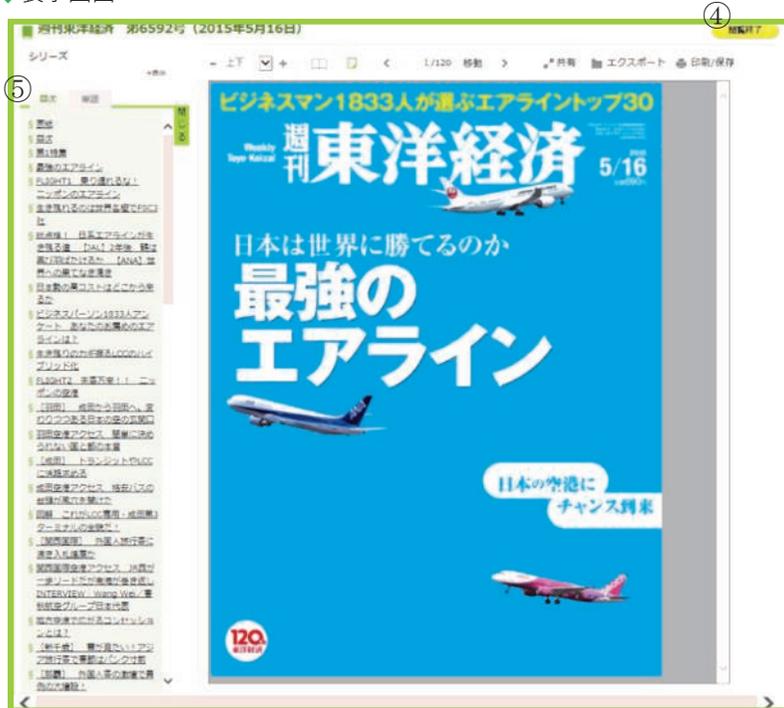
※ 「購読契約タイトル一覧」は、本学にて本文閲覧可能なタイトルの一覧です。



③ 「閲覧」ボタン
本文を閲覧するときには、「閲覧」ボタンをクリックしてください。閲覧画面が開きます。

さあ、本文を読んでみましょう！

◆表示画面



④「閲覧終了」ボタン

閲覧後は、「閲覧終了」ボタンをクリックしてください。

⑤目次

閲覧したい項目をクリックすると該当のページが開きます

◆ツールバー



◆絞り込み



操作方法

【ツールバー】

- ①ページを拡大・縮小します。ページの上下にもあわせられます
- ②見開き2ページと1ページの切替ができます
- ③ページをめくります
- ④書誌情報の表示，文献管理ソフト向けの出力，本文の印刷・保存

【絞り込み】

メニューにあるように、⑤出版年、⑥出版者／提供元、⑦ジャンルで検索結果を絞り込みます

本学が購読契約をしているタイトルは、雑誌『週刊東洋経済』（1895年から2015年刊行分）と和図書です（2017年3月17日現在）。最新の情報は、「購読契約タイトル一覧」をご覧ください。

アクセスは、本学図書館Webサイト「データベース」ページの項目「eBook」にある「Maruzen eBook Library」をクリックしてください。学外からは、「学外接続時の認証有無」の欄の「有」から、POSTやActive!Mailと同じIDとパスワードでログインして利用可能です。

図書館蔵書検索「KSU-Cat」や「むすびわざサーチ」からもアクセスが可能です。

データベースの利用について分からない点は、図書館2階レファレンスカウンターでお尋ねください！

旬な
話題を解説!



今をキャッチ。



キーワード 08

喫煙と蜂蜜を科学する

(解説：竹内 実)

肺は、人間が生きている限り、呼吸により毎日約20kgもの空気を吸い込み、心臓や肝臓と違い、たえず外気と接している特殊な臓器です。大気中には細菌、ウイルス、PM2.5（浮遊微小粒子状物質）など様々な物質が浮遊しています。人間は、呼吸によりこれらの浮遊物質を肺に吸入します。しかし、そう簡単には病気にはなりません。その理由は、肺には生体を防御する免疫機構が備わっているからです。肺には免疫機構を担っている免疫細胞として“肺胞マクロファージ”と言う細胞が常在しています。この免疫細胞が、吸入された異物を処理して生体を守っているのです。現在、重要な健康・環境問題としてPM2.5などの大気汚染があります。そこで私は、そのモデルとしてPM2.5を含むタバコ煙に着目し、タバコ喫煙と肺疾患の発症機構について、肺胞マクロファージと肺組織への影響を個体、組織、細胞、遺伝子レベルで研究しています。喫煙により、“肺胞マクロファージ”が“肺胞真っ黒ファージ”へと変わり、この“肺胞真っ黒ファージ”から活性酸素が過剰に産生され、活性酸素により、肺胞マクロファージのDNAが損傷され、様々な免疫機能が抑制されます。この免疫機能の低下が、タバコ喫煙による肺癌の発生、転移及び喫煙関連疾患であるCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の発症と関係していることを見つけ、“喫煙を科学”しています。喫煙や癌により免疫機構が抑制されることから、この抑制を回復させるために、天然成分であるキノコとハチミツに着目して、その免疫増強作用についても研究しています。蜂蜜は蜜蜂が作る糖分80%を含む自然な食品です。研究室で蜜蜂を飼い、採蜜し、蜂蜜に免疫機能を回復する作用があることを見つけ、“蜂蜜の秘密を科学”して、研究を授業・教育に活かしています。

(たけうち みのる 総合生命科学部教員)

もっと知りたいあなたに。 ※竹内先生ご推薦!



『医系免疫学』

矢田純一著，中外医学社，2011
(491.8||YAT 地下1階)

免疫についての基礎から応用まで、かなり詳しく書かれており、免疫と癌などの病気についても解説されている教科書です。



『喫煙と健康：喫煙と健康問題に関する報告書』第2版

厚生省編，健康・体力づくり事業財団，1993
(498.3||KOU 3階ほか)

タバコと健康の関係について、製造、流通、税、法規制などの社会問題から、タバコの成分、身体、健康への影響など幅広い観点から書かれている図書です。



『標準呼吸器病学』

泉孝英編集，医学書院，2000
(493.3||IZU 地下1階)

肺癌を含むすべての呼吸器疾患について、病気の発症機構から病態、臨床症状まで詳しく説明されている教科書で、医者から言われた病名がどのような病気かが解ります。



『ひとさじのはちみつ：自然がくれた家庭医薬品の知恵』

前田京子著，マガジンハウス，2015
(498.583||MAE 地下1階)

ハチミツについての一般的なことから、ハチミツの効能まで幅広く書かれている書物で、ハチミツが体にいかに良いかが書かれています。この本を読むと、きっとハチミツが好きになるとと思います。



自著を語る (No. 93)

森永 泰史 著

『経営学者が書いた デザインマネジメントの教科書』

同文館出版, 2016



(675.3||MOR

2階 教員文庫ほか)

私が大学院以来、一貫して取り組んでいるテーマが「企業経営とデザイン」です。ここでいうデザインとは、モノの形や色、使い勝手などのことで、「この製品、デザインがいいね」などという時のデザインを指しています。

デザインが良くない製品は売れないという意見には賛成してもらえと思いますが、それではどうすれば「良いデザイン」を作ることが出来るのでしょうか。それどころか、そもそも「良いデザイン」とはどのようなものなのでしょうか。このようなことを考えるのが、デザインマネジメントという学問です。

近年では、アップルやダイソンなどの活躍により、ビジネスにおいて、デザインが重要な役割を果たし得ることが多くの人々に知られるようになってきました。しかし、その一方で、デザインマネジメントという言葉は、それほど認知されているわけではありません。その理由は、日本ではこれまで、そのような研究がほとんどなされてこなかったからです。最近では、少しずつ研究の数が増えてきていますが、まだそれほど多くありません。また、企業の側にも、「デザインはマネジメントの対象外」、「デザイン=アート(芸術)=コントロールできないもの」という考えが、依然として根強くあるようです。実際、私自身いろんな集まりで自己紹介するたびに、「経営学でデザインをやっているんですか?」、「そんなこと出来るんですか?」などの反応をされることがあります。

しかし、それは大きな誤解です。確かにデザインとは、きわめて趣味的で主観的なものであるため、絶対的な答えは存在しません。けれども、長年、研究を続けていくと、いくつかのヒントらしきものは見えてき

ます。例えば、「デザイナーと社長が頻繁に顔を合わせている企業は、デザインで高い評価を得ている」とか、「デザインを開発する際に、ガイドラインなどで制約される方が逆に、創造的なものを長期的に生み出せる」などがそうです。まだまだ分からないことも多いのですが、一つ言えることは「絶対的な正解がないからといって、マネジメントを放棄して、デザイナーや経営者の好き勝手にさせてはダメだ」ということです。つまり、デザインのような“とらえどころのない”ものであっても、マネジメントが必要であり、それが重要であるということです。

私とデザインマネジメントとの出会いは、約20年前にまで遡ります。大学院での修士論文のテーマ探しが、そのきっかけでした。私は幼いころから絵を描くことが好きで、高校時代の一時期は、本気で美術大学への進学を考えたこともありました。ただ、諸々の事情で、その夢は叶いませんでした。しかし、大学卒業後、ふとしたことがきっかけで、経営学の大学院に進学することになり、修士論文の執筆の際に、もともと興味があったデザインを経営学ではどのように取り扱っているのかと思い付き、「デザインと企業経営」を研究テーマに取り上げました。それ以来、約20年にわたり、このテーマを一貫して研究し続けてきました。本書はその集大成です。ご興味のある方は、大学の図書館に配架されていますので、是非一度手に取って眺めてみてください。

(もりなが やすふみ 経営学部教員)

Information

◆図書館展示企画「大政奉還150周年 幕末の京を歩く」

日本の近代化への転機となった大政奉還から150年。私たちが過ごす京都で、幕末の動乱期に起こった様々な出来事や、それぞれの信念に命を懸けた志士たちに焦点を当てた資料を展示します。日本が大きな変化を遂げた幕末・維新の20余年を生きた人々の思いに触れ、この国はどうあるべきか、また、自分自身どのように生きたいか、考えるきっかけとしてはいかがでしょうか。

◆図書館の利用ガイダンスに参加しましょう

図書館は本を借りるだけの施設ではありません。上手に使えるレポート作成や就職活動など、学生の皆さんにとって「何とかしたい」ことを乗り切るための大きな助けになるはずです。図書館実施のガイダンスでは、そのテクニックを皆さんにお伝えしています。6月にはレポートや論文作成に役立つ、資料の収集方法について解説するガイダンスの実施を予定しています。特にレポート試験でお困りの方はぜひ参加してください。

◆図書館主催イベントのお知らせ

図書館では、図書館や本に関連する各種イベントを実施しています。読書に興味はあるけれども、始めるきっかけがない……。そんなあなたの背中を一押しします。

- ・Lib.トーク：ゲストを招いての講演会や参加型のイベントを企画しています。年に数回の実施を予定しています。
- ・図書館書評大賞：学生の皆さんが図書館所蔵の図書から1冊選び、書評を書いて応募するコンテストです。入賞者には表彰状と副賞（図書カード）が授与されます。

※各イベントなどの詳細は、図書館Webサイト、POST、各種掲示などで確認してください。

編集後記

今回の特集は「図書館 NOW」でしたが、いかがでしたでしょうか。最近では特に図書館サポートチーム「ピブリア」の活躍の場が急激に増していて、ほぼ毎週のように何らかの打ち合わせをしています。作業が多い分忙しいはずですが、いつも期待に応えてくれる彼らの頑張りに日々驚かされつつ、感謝の気持ちでいっぱいです。ピブリアの皆さん、いつもありがとう！ これからも図書館は施設、サービス共に更なる充実を目指し、改善に努めて参ります。ぜひ、積極的にご利用ください。

『Lib.』は次回も充実した内容でお送りいたします。引き続き、ご期待ください。

(京都産業大学図書館 Lib.プロジェクト)

寄贈一覧（教員文庫）

寄贈順（2016年8月24日～2017年3月7日）敬称略

三好 準之助（名誉教授）

『日本語と比べるスペイン語文法』白水社、2016

加野 まきみ（文化学部）

『英語コーパスを活用した言語研究』大修館書店、2016（共訳）

植村 和秀（法学部）

『Staatsverständnis in Japan : Ideen und Wirklichkeiten des japanischen Staates in der Moderne』Nomos、2016（執筆）

森永 泰史（経営学部）

『経営学者が書いたデザインマネジメントの教科書』同文館出版、2016

『経営学の定点』同文館出版、2011（執筆）

『デザイン重視の製品開発マネジメント：製品開発とブランド構築のインタセクション』白桃書房、2010

『市場志向の経営：現代マーケティングの新展開』千倉書房、2007（執筆）

ディオダート フランチェスコ（外国語学部）

『Nuovo progetto italiano 1 : corso multimediale di lingua e civiltà italiana : supplemento per shudenti giapponesi』Edilingua、2010（共著）

大平 陸美（文化学部）

『IFLA学校図書館ガイドラインとグローバル化する学校図書館』学文社、2016（共編訳）

岩崎 周一（外国語学部）

『ドイツの歴史を知るための50章』明石書店、2016（執筆）

『ハプスブルクとハンガリー』成文社、2003（共訳）

東郷 和彦（法学部）

『ロシアと日本：自己意識の歴史を比較する』東京大学出版会、2016（共編）

並松 信久（経済学部）

『農の科学史：イギリス「所領知」の革新と制度化』名古屋大学出版会、2016

安富 潔（法務研究科）

『擬律判断ハンドブック：急訴事案への適切・迅速な対応のために』東京法令出版、2016（編著）

初宿 正典（法務研究科）

『カール・シュミットと五人のユダヤ人法学者』成文堂、2016

所 功（名誉教授）

『象徴天皇「高齢譲位」の真相』ベストセラーズ、2017

永田 和宏（総合生命科学部）

『僕たちが何者でもなかった頃の話をしよう』文藝春秋、2017（共著）